

4 K 高画質 ミラー型 タッチパネル式 ドライブレコーダー 取扱説明書 CAR-098



製品改良のため仕様の一部を予告なく変更することがあります。
また実際の製品の色とは多少異なる場合があります。
製品設置画像はイメージです

輸入元：ベスト・アンサー株式会社

お問い合わせ先

〒 650-0045 兵庫県神戸市中央区港島 6-8-2 SRC5F

☎ 078-381-9689 (平日 10:00 ~ 17:00)

✉ info@bestanswer.jp

より良いものを、よりやすく、よりスピーディーに

※弊社は、メールでもお問合せをお受けしておりますので、お電話が繋がりにくい場合はメールでのお問合せもあわせてご活用ください

目次

ご使用いただく前に・安全上の注意	3
1.はじめに 2.セット内容の確認	4
3.各部品の名称	5
配線の取り付け前に設定・電源のON・OFFについて	6
ドラレコ録画モニター表示内容について	6
ドラレコの各設定	7
設定機能	8
解像度・上書き保存・タイムプラス・録音・日付スタンプ・Gセンサー・駐車監視・ナンバー オートシャットダウン・スクリーンセーバー・周波数・USBモード・バックカメラ鏡像・音量 起動音・操作音・言語・日時・■オプション設定 (タイムゾーン・GPSテスト・スピード ユニット)・フォーマット・デフォルト値・音声コントロール (対応機種のみ)・バージョン	
設定などを完了してからSDカードをセットしましょう	16
取り付け準備・取り付け方	19
録画を撮影する	23
静止画撮影・液晶画面：前後切替方法	25
録画・撮影した映像の確認	27
ファイルの削除	28
PCで録画ファイルを確認	29
よくある質問	32
製品の主な仕様	40
保証書	41

ご使用いただく前に

このたびは、当社製品をご購入いただきまして、誠にありがとうございます。ご使用前に必ずこの取扱説明書をよくお読みになってから、正しくお使いください。本書は大切に保管してください。

ご使用時の注意事項

●本製品は精密機器です。強い衝撃を加えたり、落下させたりしないでください。過度の衝撃や振動の加わる場所、高温・多湿の場所、直射日光が長時間当たる場所での使用や保管は避けてください。

防水、防塵仕様ではないので、温度、湿度の特に高い場所（自動車のダッシュボードや、暖房器具の近くなど）や直射日光が長時間あたる場所、静電気の発生しやすい場所、ホコリの多い場所には置かないでください。内蔵充電電池の液漏れ、破裂、感電、故障、火災の原因となります。

●本機は 12v/24v 車、マイナスイース車専用です。

●一部の外車など、シガーソケットの電力がエンジンがオフでも供給される場合は、録画が停止しないため、本製品は使用できません。バッテリー上がりの原因となります。

安全上の注意：

●運転中に本製品液晶画面を操作（視聴）しないで下さい。

●発煙、異音、異臭などが発生した場合は直ちに使用を中止してください。事故や火災の原因となります。

●エアバックや安全運転上の妨げにならないように使用して下さい。

●ご使用前に付属の取扱説明書を熟読し、機器の知識・安全上の注意事項について 習熟してから正しくご使用ください。

●本製品の付属品はすべて専用部品です。代替品の使用や改造等を行うと事故につながりますので絶対におやめください。

●本製品は電磁波を発生する場合があります。

●本製品は高温の状態ですと長時間使用すると低温やけどを起こす可能性がありますのでご注意ください。

※長時間使用後はしばらく時間を置いてからご利用ください。

●本製品は常時記録型の映像を記録する装置ですが全ての状況において映像を記録することを保証したものではありません。

●本製品を取り付けたことにより車両・車載品の故障・事故等などの損害について 弊社は一切その責任を負いません。

●商品の仕様・外観は改良のため予告なく変更する場合があります。


●写真はイメージであり、実際の製品と異なる場合がございますので予めご了承下さい。

1、はじめに（※重要※）

初期充電を十分に行ってからご使用ください。

充電方法

車のエンジン始動後に付属品の充電コードをドライブレコーダーのUSB接続口とシガーソケットにしっかりと差し込んでから充電を行ってください。

接続ができている場合：液晶画面右上にあるバッテリーマークにカミナリマーク  がついていればきちんと充電できています。

※シガーソケットに接続後ドライブレコーダーは自動的に電源がONになり録画モニターが表示されますので手動で電源ボタンを長押ししていただき本体の電源を切った状態で30分間程の初期充電をお願い致します。

※充電をせずに直接使用する場合、画面が暗くなったり、点滅、画像エラー、設定がリセットされたりすることがありますので必ず充電を行ってください。

※初期充電の際は先にシガーソケットを接続してからエンジンをかけるとスタート時の過電圧で破損する可能性がございますのでご注意ください。

2、セット内容の確認

製品改良のため仕様の一部を予告なく変更することがあります。

また実際の製品の色とは多少異なる場合があります。

製品設置画像はイメージです

お取り付け前にセット内容が不足していないかご確認ください。

- 1、ドライブレコーダー本体 2、DCアダプター用充電コード 3、取付バンド



- 4、バックカメラ
バックカメラ延長コード



- 5、GPSアダプター
(別売)



- 6、日本語取扱説明書



3、各部品の名称

製品は厳重な検査を行い品質を確保しておりますが、保管・運搬等の状況によりお手元に届くまでに不具合が生じている場合がございます。

※お車にドライブレコーダーを取付ける前に、必ず各機能が正常作動するかをご確認下さい

表面

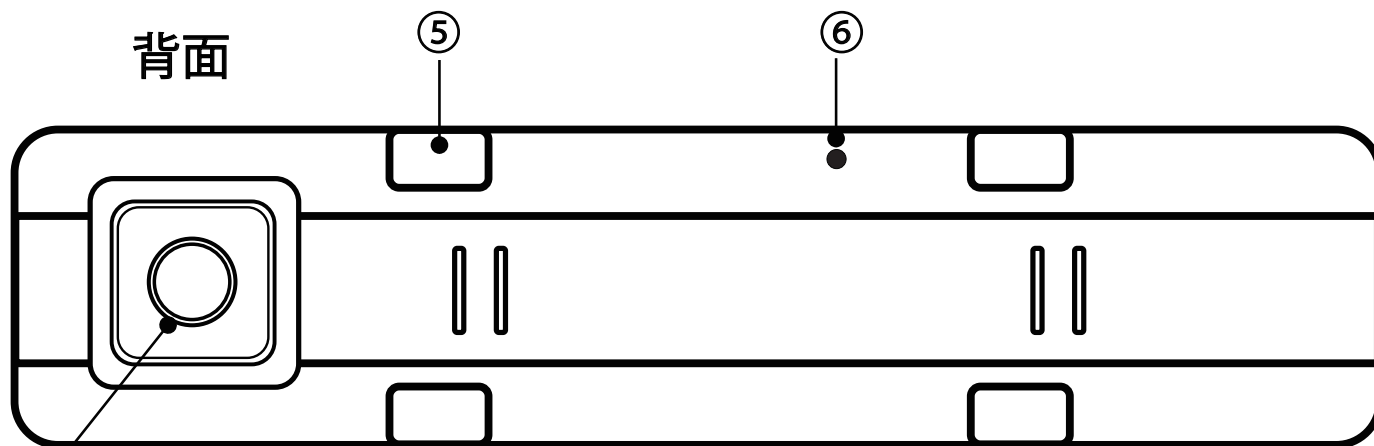


- ① 電源ボタン ② マイク ③ 液晶画面タッチパネル

※電源ボタン

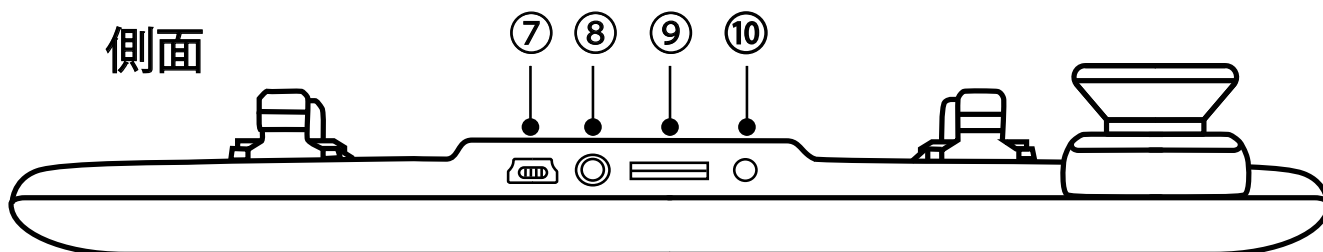
本体電源 ON 時に短く押すと P12 スクリーンセーバー (オン・オフ)

背面



- ④ フロントカメラ ⑤ 本体取り付けバンドフック ⑥ リセットボタン

側面



- ⑦ USB電源接続口 ⑧ バックカメラ接続口
⑨ マイクロSDカード挿入口 ⑩ GPS配線接続口

配線の取り付け前に設定をお願いいたします

標準設定状態で出荷をしております日時設定（P 1 4）のみ設定を行って頂きマイクロSDカードを入れましたらお使い頂けるようになっております

※SDカードは設定終了後に挿入してください

下記設定が必要な場合は設定内容をご確認いただき設定してください。

※Gセンサー（P 1 0）・駐車監視（P 1 0）・スクリーンセーバー（P 1 2）

DCアダプターを車のシガーソケットに差し込み、コネクターをドライブレコーダー本体のUSB口に挿入してください

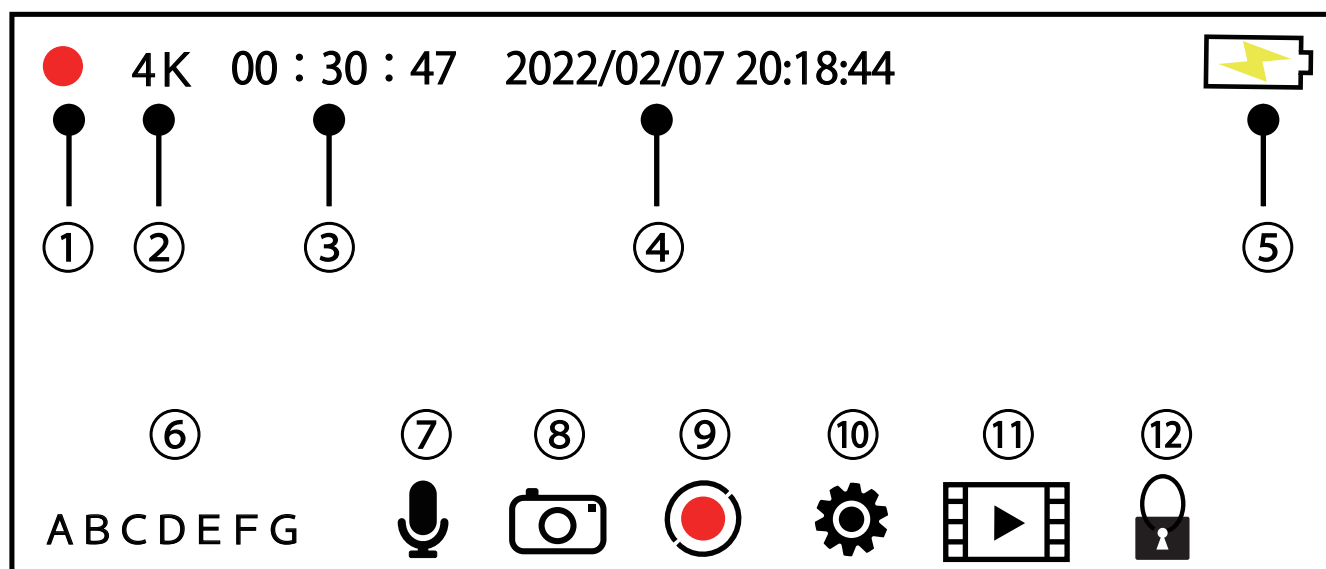
車のエンジンをONにするとドライブレコーダーの電源が自動的に入り液晶画面が表示されます

電源のON/OFFについて









手動方法：電源ボタンを長押しして、ON/OFF にします

エンジン連動：エンジンON/OFF に連動して自動的に自動録画を開始 / 終了します

■ ドラレコ録画モニター表示内容について






























①		録画中マーク	赤点滅中は録画されています (赤●が無い場合、録画はされていません)
②	4K	解像度表示マーク	解像度を表示します
③		録画時間表	録画時間の表示 (録画されていない場合タイマーは作動しません)
④		日付表示	現在の日付表示
⑤		充電中マーク	充電中は マーク
⑥	AB...	ナンバーマーク	ナンバー (車番号) を表示できます

⑦		録音表示	音声録音 オン/オフの表示 ( 表示：オフ)
⑧		静止画撮影	静止画撮影ができます
⑨		録画開始・停止 ボタン	録画を手動で開始・停止できます ( 表示：一時停止)
⑩		設定ボタン	各種設定の選択ができます
⑪		再生ボタン	動画・静止画ファイルを再生できます
⑫		ロック ファイル表示	録画中に押すとモニター左上に ● 表示されます

■ドラレコの各設定



 設定ボタンを押すと下記の設定ができます

 戻る	 4K 解像度	 上書き保存	 タイムラプス	 録音	 日付スタンプ	 Gセンサー	 駐車監視	 ナンバー	 オートシャットダウン
 スクリーンセーバー	 50Hz 周波数	 USBモード	 バックカメラ鏡像	 音量	 起動音	 操作音	 言語	 日時	 タイムゾーン
 スピードユニット	 GPS GPSテスト	 フォーマット	 デフォルト値	 AI 音声コントロール	 バージョン				

■各設定について (オプション設定)

1、別売りGPSアダプターを接続した際に表示される設定
タイムゾーン・スピードユニット・GPSテスト

2、AI (音声コントロール) に対応している機種のみ
AI (音声コントロール) は表示されます

設定マークのONとOFFについて

設定OFF時



スクリーンセーバー

設定ON時



スクリーンセーバー

※OFFの場合

アイコンの丸枠内が黒色に
塗りつぶされます

■ 設定機能

④ 4K 解像度 初期設定：4K

4K 2K 1080P

⌚ 上書き保存 初期設定：1分

1分 / 3分 / 5分

1分 / 3分 / 5分を選択し、1ファイルあたりの保存時間を設定します
SDカードがいっぱいになると、通常録画の古いデータから上書きしていきます



上書き保存を3分に設定し8GのSDカードを使用した場合
8GSDカード録画時間を約21分とします。

ドライブレコーダーのスペックによって録画時間は変わります

録画時間約 21分

古いファイル

新しいファイル



※3分のファイルが7個できます。

★新しいファイルが録画されると古いファイルから消えて
上書きを繰り返します。

⌚ タイムラプス 初期設定：オフ

オフ 1秒 2秒 3秒

※この機能を使用するには常時電源ケーブル（別売り）を使用することが
必要です。DCアダプター給電では使用できません。

設定されますと、駐車中に最大24時間録画をします

①車のエンジンを切ると、モニターの真ん中に低速度撮影と表示され24時間タイムラプス撮影が開始されます。車のバッテリーの電圧が11.6Vまで下がると途中で終了します。作動できる時間は使用されるバッテリーの容量・充電状況バッテリーの使用状況（24V車の場合23.6Vまで）に左右されます。お使いの車のバッテリー状況で何時間作動されるかを必ず確認したうえ、必要に応じて設定を行ってください


②車のエンジンを掛けると、タイムラプスが終了し、通常録画が開始されます。タイムラプスの録画データは通常録画データと同じく上書きされます

(例) 1秒設定 1秒=1フレームの静止画ができます。3秒設定にすると3秒間1フレームを撮影されます

タイムラプスは1秒に1フレームずつ撮影する方式により映像ファイルのサイズを小さくすることで、従来の駐車録画保存方式に比べて省電力で長く録画映像を記録できます。

※設定されても、車両バッテリー電圧が設定した電圧12V11.6、24V23.6Vを下回ると自動で動作を停止し、車両バッテリーを保護します

※タイムラプスと駐車監視モードが同時設定された場合、タイムラプス撮影が優先作動されます。

 **録音** オフ オン 初期設定：オン

オンにした場合：録画中の音声ファイルに保存されます。

オフにした場合：録画中の音声はファイルに保存されません。

※オフ設定時  マークがモニター画面に出ます

 **日付スタンプ** オフ オン 初期設定：オン

現在の日時をモニターに表示します



Gセンサー オフ 低 中 高 初期設定：オフ

オフ以外を選択時：画面に G と表示

Gセンサーとは、運転中（本体電源オン時）に車両が衝撃を感知した場合に自動的にSDカードにロックのかかるファイルができます

※（注意）SDカードに上書きはされません※

※高が1番衝撃を感知しやすいです

※Gセンサーが作動した場合、赤●点滅は黄色●点滅に変わります

ロックのかかるファイルがたまりますとSDカードの容量不足のエラー表示がで、録画がとまりますのでエラー表示がでる前に定期的にフォーマットをおこなって下さい フォーマットP15参照

※頻繁にSDカードの容量不足がでる場合はオフにしてください

オフにした場合：ロックのかかるファイルは作成されません

：Gセンサー機能は作動しません

※車や道の状況によって作動頻度が異なります

状況に合わせて感度の設定を行ってください



駐車監視 オフ オン 初期設定：オフ

オンにした場合：エンジン停止後、駐車中に車体の衝撃や振動を感知した場合に数秒後、自動的に録画が開始されます

※乗車や降車次のドアを閉めたときの振動を検知して、録画モードが作動することがあります

※感度以上の振動があっても、自動録画されないことがあります

・録画が終了すると本機の電源がオフになり待機状態に戻ります

・録画ファイルは1ファイル約30秒程度保存されます

（内蔵バッテリーの充電状態によります）

・内蔵バッテリーがない状態では録画が開始されません。

（SDカードの容量不足の場合も録画は開始されません。）

・保存されたデータは上書き保存されないようにロックがかかります

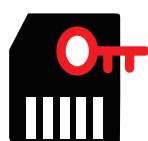
※作動時、左上にある点滅が黄色●点滅になります

- ・ロックのかかるファイルがたまると上書きできるファイルの容量がなくなるため、SDカードの容量不足となる原因になります。

その場合はSDカードをフォーマットするようにしてください (P15参照)

※高が1番衝撃を感知しやすいです

※オン設定時 P マークがモニター画面にでます



SDカードにロックのかかるファイルを作る2つの設定

① 駐車監視



② Gセンサー



SDカードにロックのかかるファイルがたまると上書きされません
8GのSDカードを使用した場合 録画時間約21分とします。

ドライブレコーダーのスペックによって録画時間は変わります

録画時間約21分

古いファイル



新しいファイル

Gセンサー設定・監視カメラモード設定・によりロックのかかる
ファイルがたまるとSDカードの容量不足となりフォーマットの
エラー表示がでます。



ナンバー

オフ

オン

初期設定：オフ

車のナンバーをモニターに表示できます

数字を入力し、必要のないところには★印を入力してください



オートシャットダウン

オフ

1分

3分

5分

初期設定：オフ

録画停止時間が設定時間に達すると自動的に電源が切れます。

(例) 3分設定：録画停止時間が3分に到達すると自動的に電源はオフになります

※注意※(設定時：カードが破損した場合、録画ができなくなり自動的に電源がOFFになります)



スクリーンセーバー

オフ 1分 3分 5分

初期設定：オフ

※オフ以外に設定するとルームミラーとしてお使い頂けます

電源ボタンを軽く押しても手動でスクリーンセーバーのオン/オフができます

(例) 1分に設定した場合：録画開始から1分後に録画モニターが消灯されます
消灯してもSDカードの容量がある限り録画はされております



周波数 50Hz 60Hz 初期設定：50Hz

※参考：日本の周波数は、およそ、富士川（静岡県）と糸魚川（新潟県）を境に東側は50回（50Hz＝ヘルツ）、西側が60回（60Hz＝ヘルツ）となっています。ただし、境界付近には「50Hz」と「60Hz」の混在地区もございますのでご注意ください



USB モード USB ストレージ USB 充電

初期設定：USB 充電

※使用できる条件として、USB ケーブル（別売り）が必要です

USB ケーブルの速度が速い方をご利用ください

長さが1メートル以内、電磁波防止処理済みのタイプを使いください

※差し込みパソコンのUSB口の電流が弱い場合、正常に作動しません

デスクトップパソコンの場合、本体の裏にあるUSB口をお使いください

※接続先はMP4形式対応できるパソコンが必要です

※ドライブレコーダーの内蔵バッテリーがちゃんと充電されている状態。

●USB ストレージはUSB ケーブルを繋いでいただき、パソコンで録画データを
確認することができます

●USB 充電 USB ケーブルをパソコンと繋いでドライブレコーダー本体へ充電
することができます

 **バックカメラ鏡像** オフ オン 初期設定：オフ

※バックカメラをバックに接続された時、必ず鏡像になっているかどうかをご確認ください


バックカメラの鏡像と正像の切り替え設定です

オフに設定すると鏡像となります

※【重要】バックカメラを車の後ろにつける場合、取付てから、必ずモニターを確認してください、車の後方：左からきた場合、モニターにも左からくるように映っていることをご確認ください

車の後方：右から来たものは右からくるようにモニターに映っているかどうかを必ずご確認ください


※間違って設定した場合、モニターに写っている景色が運転手にとっては左右反転になるので、危険な状況になる恐れがあります。こちらの機能は運転中には必ず鏡像になっていることをご確認ください

 **音量** 0.1.2.3 初期設定：1


ボタン操作の音量を調整します

 **起動音** オフ オン 初期設定：オン

本体のオン・オフ時に音になります

 **操作音** オフ オン 初期設定：オン

本体操作時 音になります

 **言語** 日本語 簡体中文 English 他

標準設定：日本語になっています

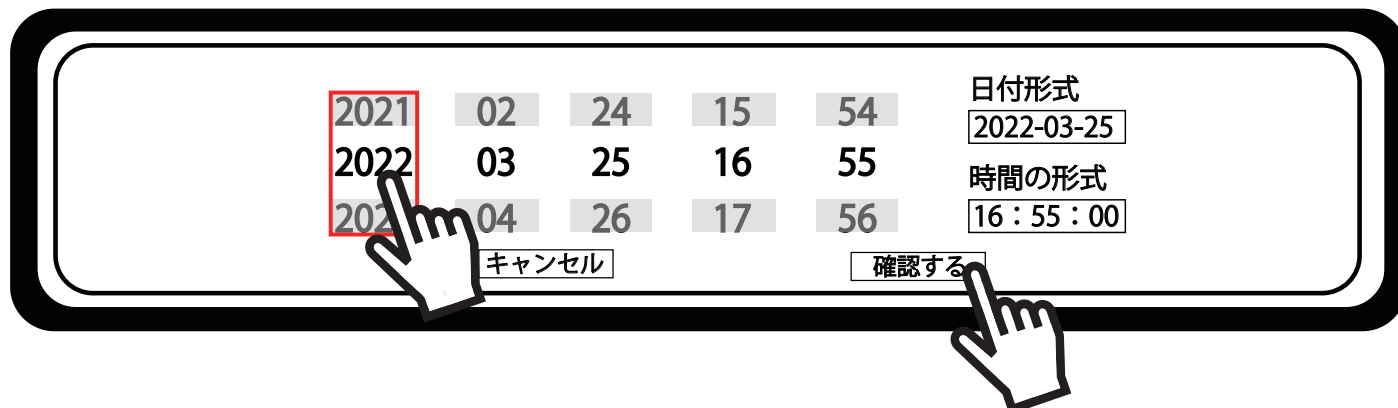
㊦ 日時 現在の日時設定を行います

日時をスワイプし、秒まで設定できたら確認するをタッチし現在日時を設定してください

※赤枠内が変更ができます

※オプションでGPSをご利用された場合、設定する必要がありません

GPS接続後に自動的に時間が調整されます



別売り GPS アダプター接続時のみ表示 設定

🌐 タイムゾーン GMT +1 ~ +12 ・ -1 ~ -12

初期設定：+9

世界標準時間と日本時間の時差の設定です。お買い上げ時は、日本国用のタイムゾーン（時差+9時間）が設定されているので、設定をし直すことはありません

🚗 スピードユニット KMH MPH

初期設定：KMH

映像ファイルに車速を記録して録画します

📶 GPS テスト

走行中にGPSを感知するとデータを取得します



フォーマット

：マイクロSDカードをフォーマットする

マイクロSDカードをご使用前に必ずフォーマットしてください

フォーマットとは：SDカードの内容を消去しSDカードをきれいにすることです。ドライブレコーダーが正常に作動しているのにエラーがでた場合はフォーマットをしてください

★下記内容の場合、必ず1～2週間に1回はフォーマットをするようにしてください

- ・ 駐車監視をオンに設定
- ・ Gセンサーをオン設定
- ・ 使用中にエラー画面が出た場合
- ・ 長時間運転される場合
- ・ マイクロSDカードが認識されない
- ・ SDカード容量不足がでた場合

★ドライブレコーダーが正常作動しているのに、SDカードにエラー表示がでる場合パソコンかドライブレコーダーでフォーマットをしてください
(その際大切なデータはパソコンに移行してから行ってください)

(1) クイックフォーマットの■をタッチ

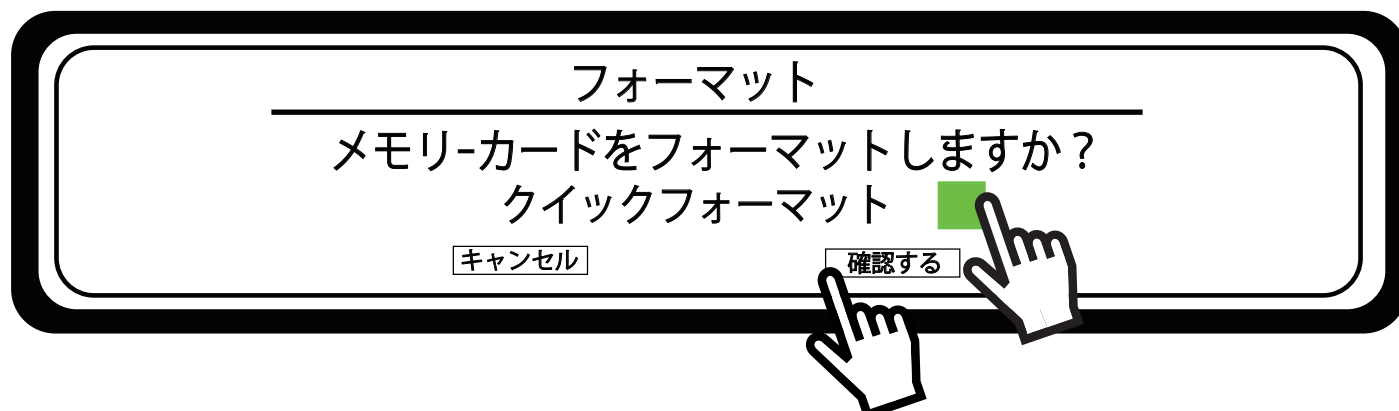
(短時間でフォーマットすることができます)

※そのまま確認をタッチしてもフォーマットできます

(2) 確認するをタッチ

※SDカードを挿入した状態でフォーマット中にならない場合
SDカードの不良の可能性がります

(3) フォーマットが完了すると画面が戻ります



🔄 デフォルト値：工場出荷状態に戻す設定

対応している機種のみ表示されます

AI 音声コントロール オフ オン

オン設定時：音声コントロールリストにあるワードを本機に向かって発すると言葉を認識し作動します

☰ バージョン：生産ロットのバージョンを表示します

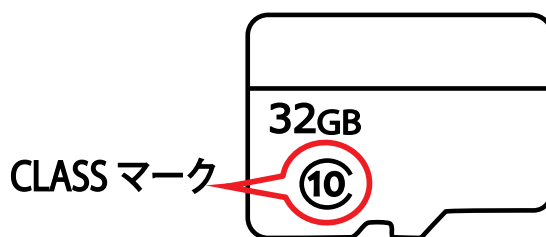
設定などを完了させてからSDカードをセットしましょう

- ※本製品の使用にはマイクロSDカード（別売）が必要です。
- ※SDカードは使用する前に必ずフォーマットしてください（P15）
- ※マイクロSDカードとアダプターの使用方法（アダプターはパソコンに差し込む際に使用します）



※パソコン or カードリーダーに差し込みデータを読み込みます

使用可能なSDカード	
SDスピードクラス	SDカード容量
CLASS 10以上	8GB～128G
SDスピードクラスとはSD機器とSDカードとの転送速度の最低限を保証する	



- ※本体上部のマイクロSDカード挿入口にSDカードの向きに注意し指の爪でカチッと音がするまで確実に奥まで差し込んでください。（本体3mmほど奥へ押し込む必要があります）



- ※ドライブレコーダーの液晶とSDカードが印字されている面をあわせて差し込んでください
- ※SDカードスロットとドライブレコーダー本体の手前に隙間があるので隙間に無理に押しこまないでください
- ※推薦するメーカー：弊社が販売するマイクロSDカード（動作確認済分）
サンディスク正規品・東芝正規品・日本にて販売する品の使用を推奨させていただいております（海外の並行輸入品を除く）
- ※SDカードを取り出す際はカチッと音がするまでカードを押し込み、カードが少し出たらゆっくりと引き抜いてください
- ※すべてのファイル（動画、写真、音声）がマイクロSDカードに保存されます
- ※マイクロSDカードは最大32GBまで対応しています
対応は8～32GBになります
- ※ドライブレコーダー用のクラス10以上の製品をご使用ください。ご使用されない場合
正常作動しません
- ※SDカードの異常により正常作動しない場合があります。本体の作動に異常が見られる場合は、一旦SDカードを抜いた状態で正常作動するかを確認してください
- ※SDカードは消耗品ですので定期的に新しいSDカードに交換することをお勧めします
- ※マイクロSDカードを差直した場合は反応をするまでに数秒ほど時間がかかることがあります
- ※SDカードはCLASS10以上の製品を推奨します
- ※マイクロSDカードには相性がございます
- ※マイクロSDカードの抜き差しは必ずドライブレコーダーの電源を切った状態で行ってください、データが消えたり破損したりする可能性がございます
- ※カードが破損すると録画をしたり、しなかつたりしますので、定期的に録画の情報を確認してください。録画漏れなどございましたら、新しいカードにご交換をお願いします
- ※ドライブレコーダーがフリーズしたり、反応が悪くなる場合、別メーカーのSDカードをお試しく下さい
- ※長時間の使用によりメモリーカードが高温になった場合は直接手で触れないでください
火傷の原因となります

- ※油がついた手や濡れた手でメモリーカードを触らないでください
損傷、故障の原因となります。※マイクロ SD カードには相性がございます
万一、認識しない録画がフリーズ する場合は別の SD カードをお試しく下さい
- ※使用したことがある SD カードを利用する場合は必ずフォーマットをしてからお使いください。万一、認識されない場合はパソコンにてフォーマットを行ってからお試しください
- ※フォーマットを行うと SD カードにあるデータが全て消えてしまいますので大切なデータがある場合は、パソコンなどに移行してから行ってください
- ※SD カードは、データの記録が繰り返されると録画可能時間が減少したりデータの読み込みや書き込みに時間がかかたりします。安定してお使いいただくために1~2週間に一度SDカードのフォーマットを行ってください
- ※ドライブレコーダーが急に使えなくなった場合（録画面面が白くなったり、すぐに電源が落ちたりするなど）はSDカードを抜き電源を入れ直して録画以外の機能が正常に作動するかどうかを確認してください。SDカードなしの状態でも正常に作動する場合はSDカードの不具合がある可能性があります
- ※SDカードは消耗品ですので定期的に新しいSDカードに交換することをお勧めします
長期間ご使用になると不良セクタの多発などにより正常に記憶できなくなり、SDカードエラーの原因となります。SDカードの消耗による損傷について弊社は一切責任を負いません
- ※本機をご使用中にデータが消失した場合でもデータ等の保証については弊社は一切その責任を負いません

取付け準備・取り付け方

●取り付け位置を確認する

温度湿度の特に高い場所（自動車のダッシュボードや、暖房器具の近くなど）や直射日光が長時間あたる場所 静電気の発生しやすい場所 ホコリの多い場所には置かないでください。内蔵充電電池の液漏れ・破裂・感電・故障の原因となります。

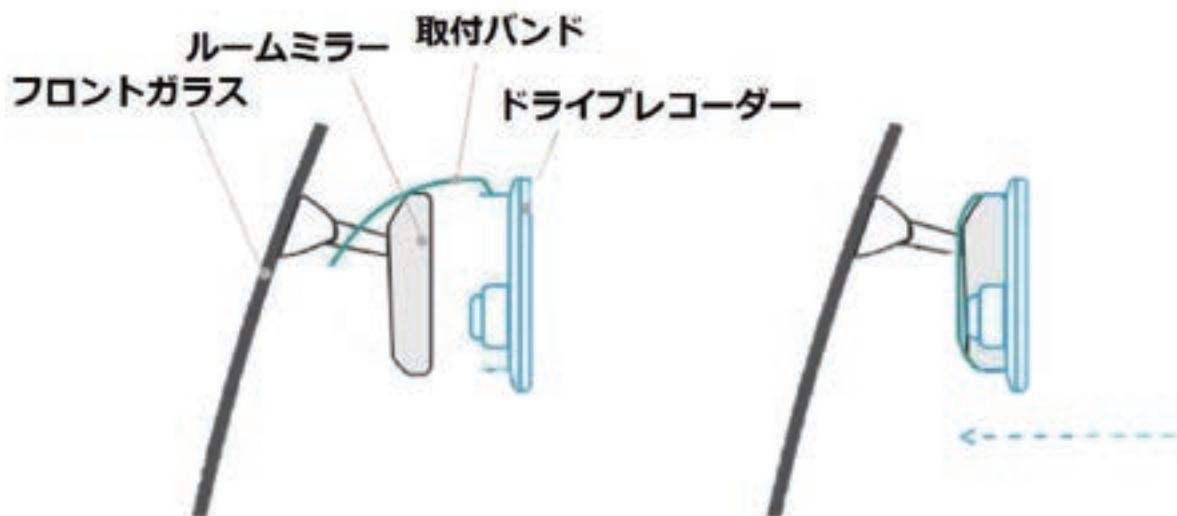
(1) シガー電源ケーブルを接続する

付属のDCアダプターのUSB端子をドライブレコーダー本体上部にあるUSB接続口に差し込んでください

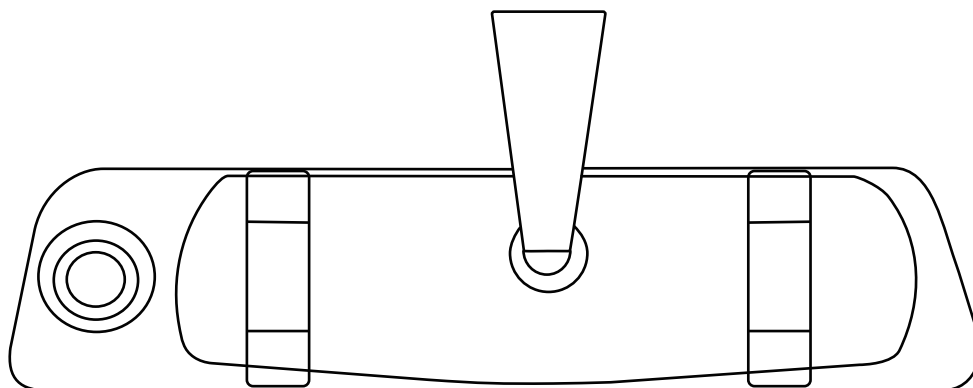
※バックカメラも取付ける場合：バックカメラ延長コードをドライブレコーダー本体の上部にある接続口に差し込んでください

(2) ルームミラーに装着してください

A、取付バンドを本体のクリップ部につけ、ルームミラーに合わせてください



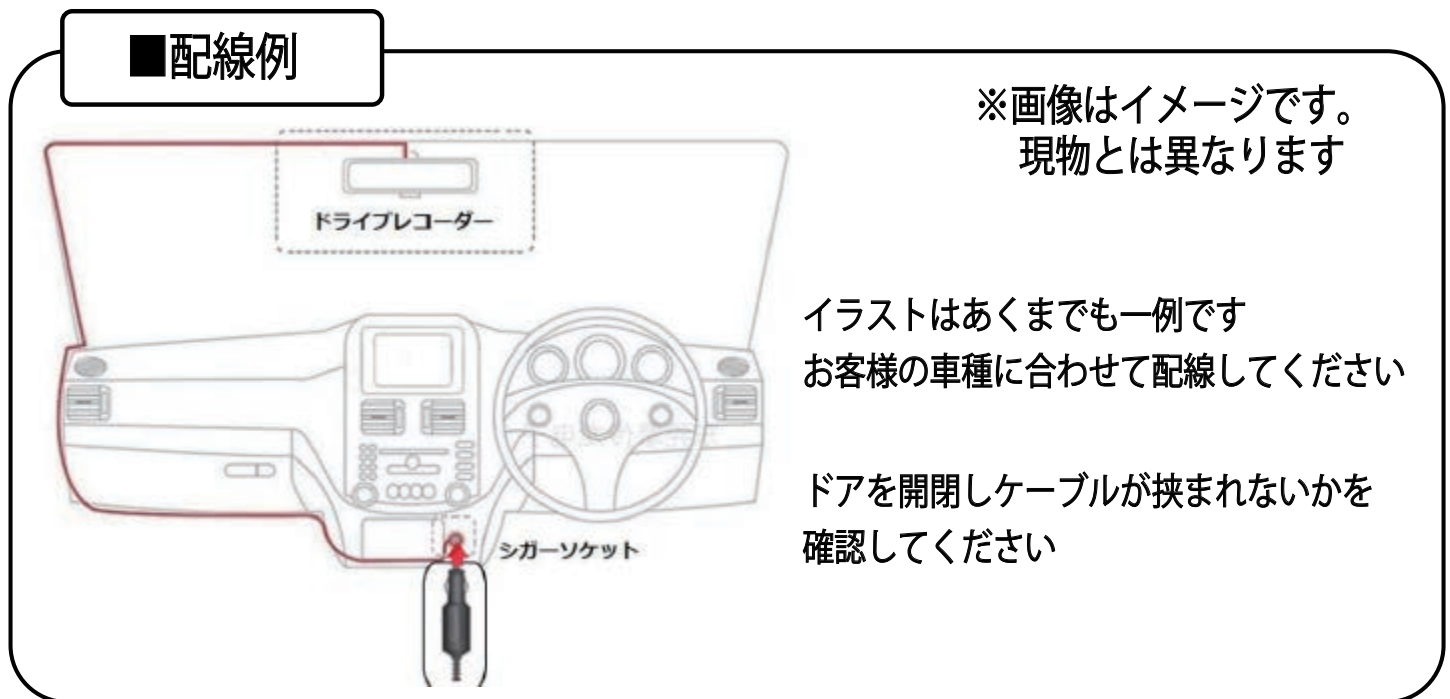
B、ルームミラーを挟みこむようにして、本体のクリップ部を取付けてください



注意・運転時の視界や操作を妨げないでください

(3) 電源ケーブルを取り回す

ドライブレコーダー本体をルームミラーに取付けた後、市販のケーブルフックなどを使いシガー電源ケーブルの配線进行处理していきます



(4) バックカメラを取り付ける

付属のバックカメラを本体と接続することで後方の映像を確認・録画することができます。付属のバックカメラを固定用ネジもしくは両面テープ付スポンジを使い取り付けます。バックカメラを固定した後にバックカメラケーブルを市販のケーブルフックなどで配線処理していきます。

※バックカメラの電源はレコーダー本体から常時供給されます。

①車内設置方法

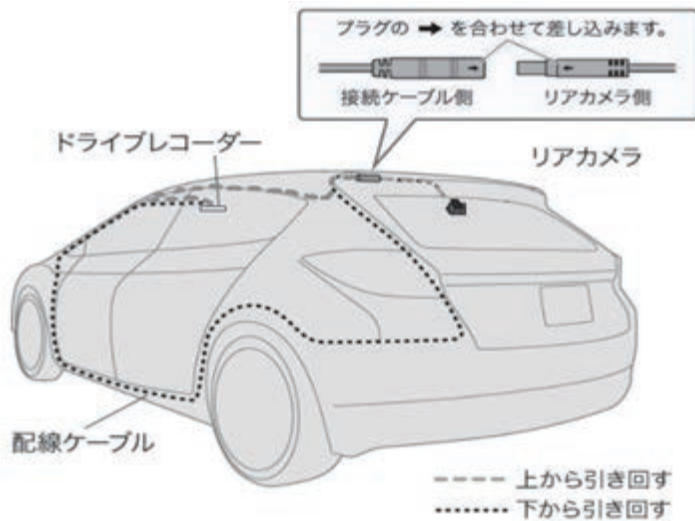
車内配線を行いながら後部ガラスの上面にカメラを設置し上下の角度をモニターの確認をしながら合わせます。

※画像はイメージです。
現物とは異なります

設置例：



●配線例



※イラストはあくまでも一例です。

お客様の車種に合わせて配線してください

※ドアなどを開閉しケーブルが挟まれないかを確認してください。配線が破損されると湿気や水が入り、破損の原因となります

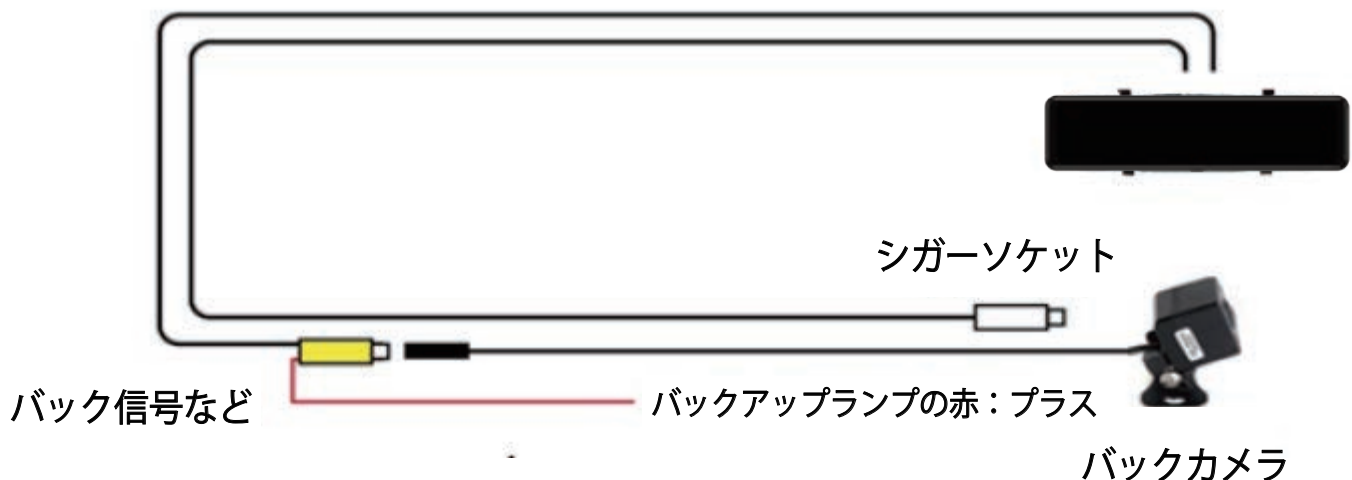
※車内の内装、ピラーの外し方は各自動車メーカーにご相談ください

※車種によっては指定の位置に取付けできない場合があります

※取付けに位置よって太陽光などの光反射の影響を受けやすくなる場合があります。適切な位置を確認しながら取付けを行ってください

●配線の簡易図面

※画像はイメージです。
現物とは異なります



※バックカメラ用コード (赤配線) について

- このコードをバックランプ等のプラスに接続していただくとバックギアと連動しバックカメラの映像がモニターに表示されガイドラインも表示されます
- このコードを接続しなくてもバックカメラの録画は可能です。ただし、バックギアとは連動しません。
- 赤配線を接続しない場合はコードの先端を絶縁してください。
(ビニールテープ等で)

- ・バックカメラ映像は別枠で表示されダウンボタンで前後のカメラを切替え表示することができます
- ・ガイドラインの表示は角度によっては正しく表示されませんので必ず直視にて後方確認を行ってください。運転中の事故等の責任は一切負いかねますのでお客様自身で安全運転を心掛けて下さい。

②車外設置方法

後部ナンバープレート上部に設置を行います。取り付けに関して、知識や技術に不安がある方は整備工場等へご依頼下さい。

※画像はイメージです。
現物とは異なります



※使用上の注意

車のバック時にはモニターだけに頼らず背後周辺の人物等にも十分に注意をして必ず直視にて後方確認を行ってください。

運転中の事故等の責任は一切負いかねますのでお客様自身で安全運転を心掛けて下さい。

(5) エンジン始動後カメラの角度を調節する

エンジン始動後に画面の映像を見ながらカメラの角度を調節してください。

※お好みに合わせて角度の調節をしてください。

これで取り付け完了です

録画を撮影する

●動画撮影モードで撮る

①エンジンをかけ電源を ON にする


エンジンをかけるとドライブレコーダーの電源が自動で ON になり、録画できる画像になります。

②自動録画する（常時録画）

エンジンをかけてから切るまで連続で録画し続けます

録画時間を上書き保存設定から 1 分・3 分・5 分と切り替えることができます
録画のデータは front norm と back norm に保存され、このフォルダの容量が一杯になると自動でこのフォルダ内の古いファイルから上書き保存されます

●手動録画

ドライブレコーダーの電源が入った状態で、 ボタンを押すと手動で録画を開始 / 終了することができます



■次の3つの設定はSDカードの容量不足の原因になります

●衝撃感知録画（上書きされません）

録画のデータは (front emr と back emr) に保存されます



1、Gセンサー機能

録画中衝撃を検知した際、録画中の時間からプラス20秒間の映像を記録し、フォルダに保存されます

例えば、通常録画35秒を記録している最中、録画を衝撃感知した場合、その録画は35秒+20秒で55秒間の録画データをイベントフォルダに保存されます



2. 駐車監視

オフ以外に設定すると駐車監視モードが作動します

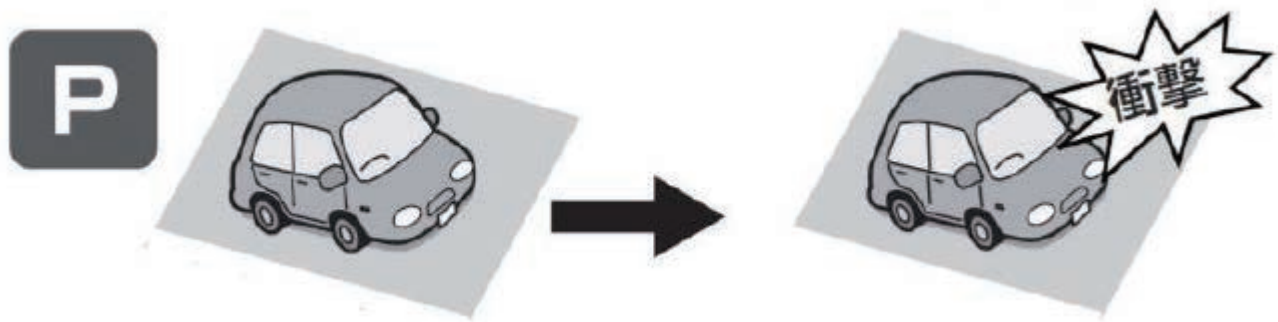
①エンジンを切った後に衝撃や振動を感知した際に数秒後に録画が開始されます

- ・録画ファイルは1ファイル約30秒程度で保存されます
- ・内蔵バッテリーがない状態では録画が開始されません
- ・車を降りた時、ドアを閉めた際の衝撃でも稼働することがあります
- ・常時電源ケーブル（別売）等をご利用ください

※常時電源の場合、車のバッテリー（電圧）が11.6Vまで下がると終了します

②エンジンをかける

エンジンをかけると駐車監視が終了し、自動で電源がONになります



3. ロックファイル表示


ロックボタンを押すと上書きされないファイルができます

ロックのかかる録画の場合：

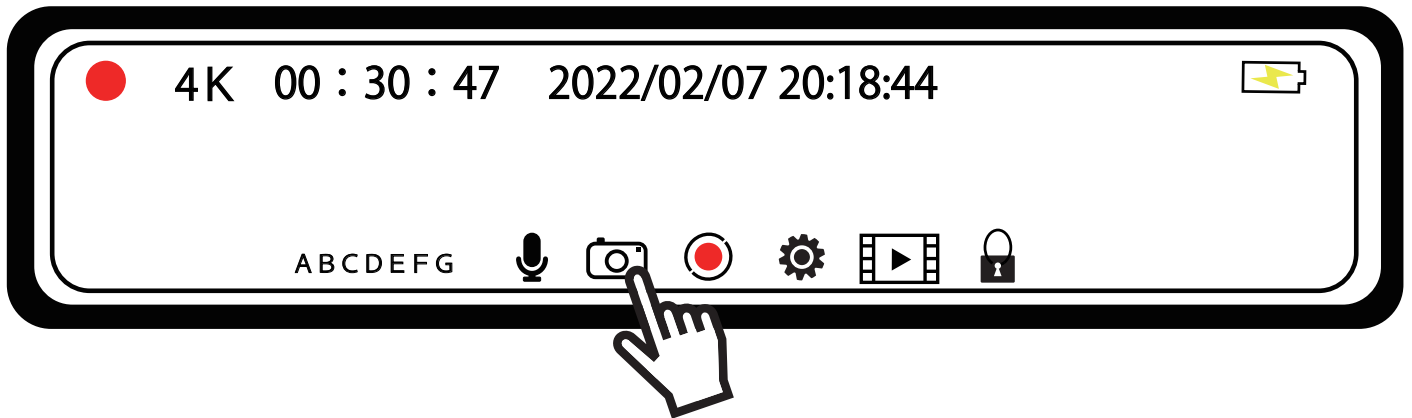
録画中マークは黄色丸点滅と点灯です



■ 静止画撮影

(1) 録画中でも  をタッチすると静止画を1枚撮影できます

※SDカードの容量がいっぱいになると静止画撮影はできません



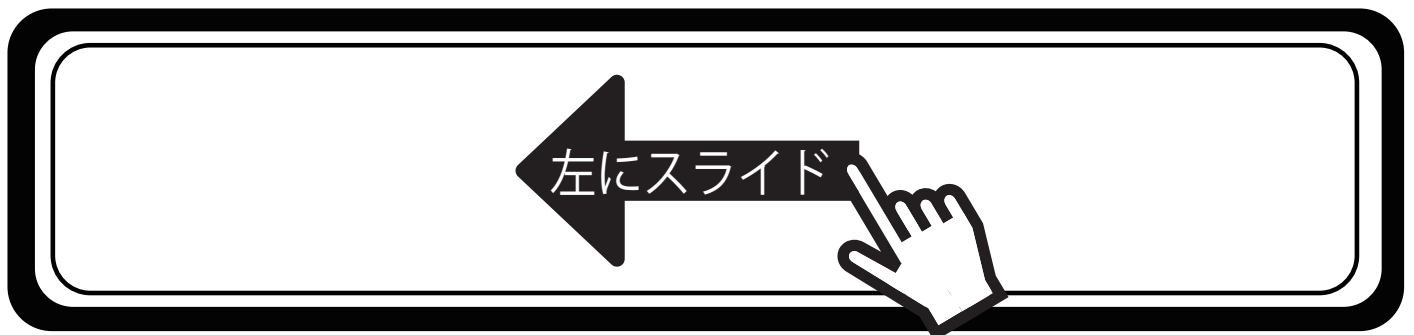
(2) 録画を停止してから撮影する

- ①  動画録画停止 ②  静止画ボタンをタッチ

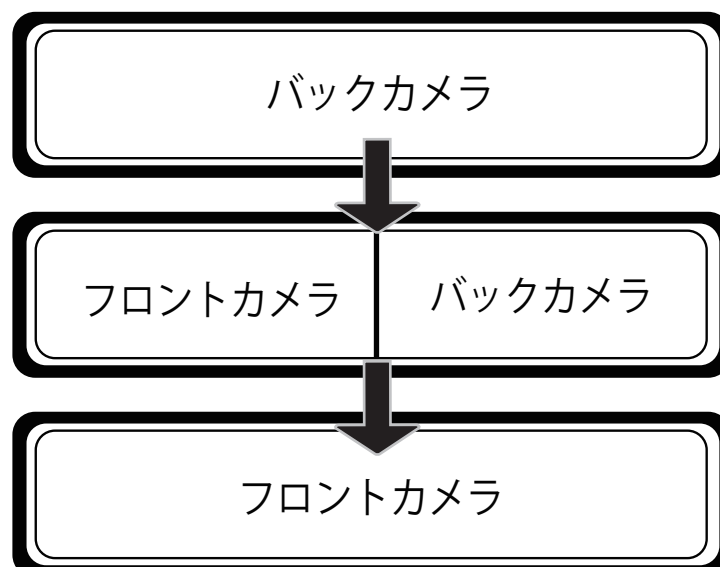
■ 液晶画面：前後切替方法

(1) 液晶画面を左にスライドしてください

※設定によって変わる順番が異なるので、予めご了承ください

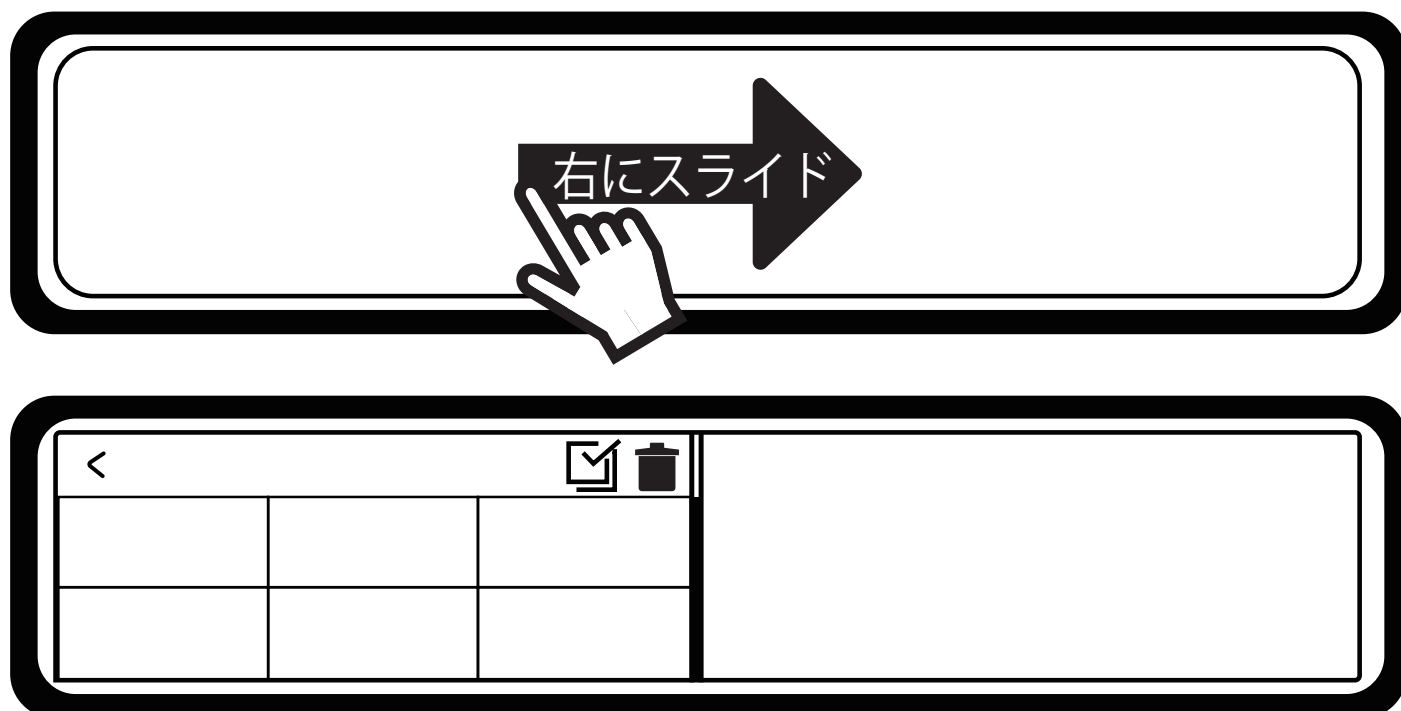


■下記の順番で切り替わります



(2) 右にスライド

右にスライドすると録画・撮影した映像の再生画面に切替わります



(3) モニターの左側を上下にスライド ※全画面の場合のみです。

左右で前後カメラ同時表示する場合、使用できません

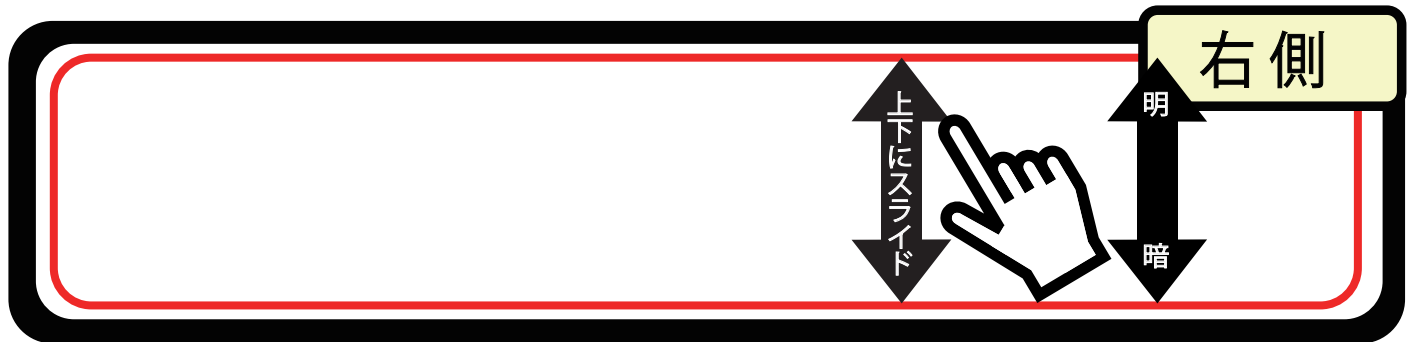
モニター内の表示範囲（赤枠内）となりますが、黒点線内が実際に撮影されている範囲となります

モニター内の表示範囲（赤枠内）は決まっているので、モニターの左側を上下にスライドすることで上下の範囲が変更できます



(4) モニターの右側を上下にスライド

右側を上下にスライドするとモニター画面の明るさを調節できます



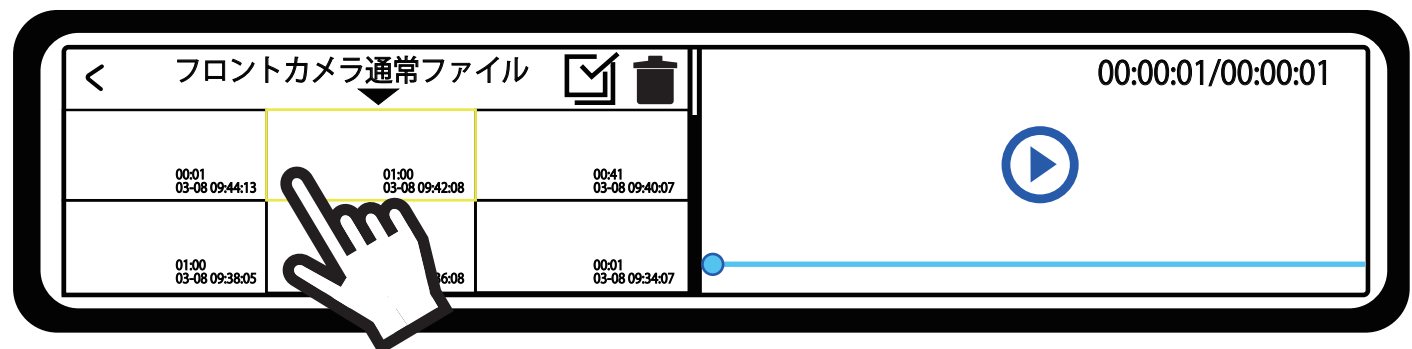
■ 録画・撮影した映像の確認

(1) ドライブレコーダー本体で確認する方法

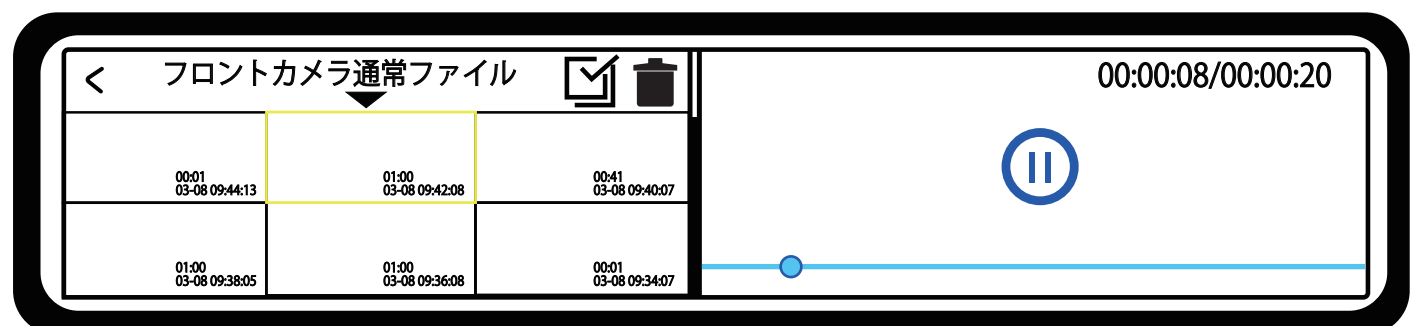
液晶画面を右にスライドしてください



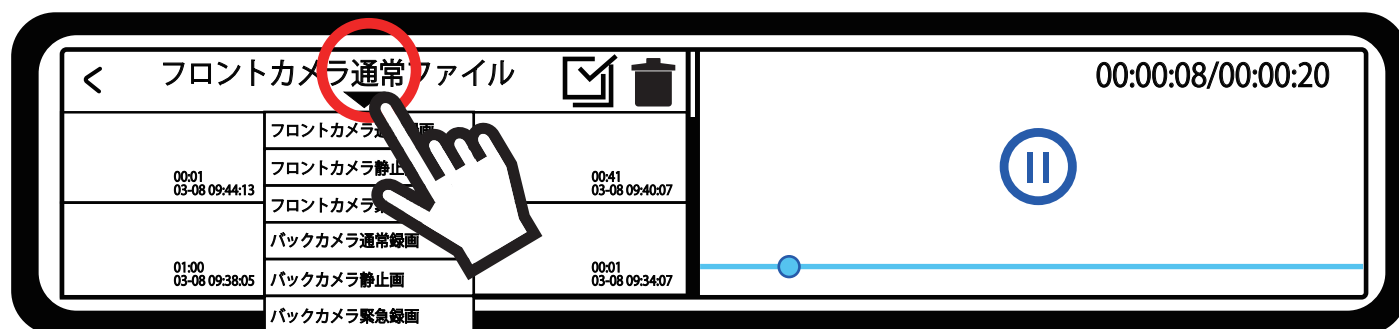
(2) 再生したいファイルを選びタッチしてください



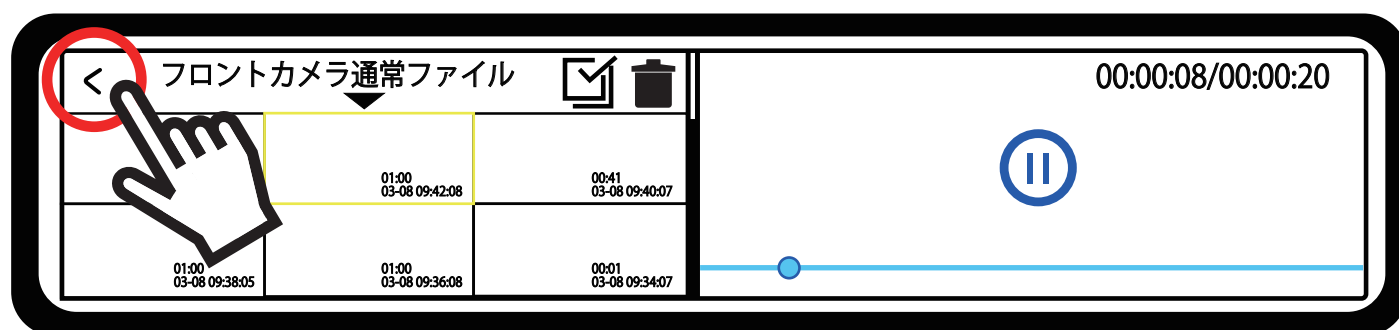
(3) 再生が始まります



- (4) 他のファイルを確認する際、▼ 部分をタッチしていただきましたら他のファイルを選択して確認できます

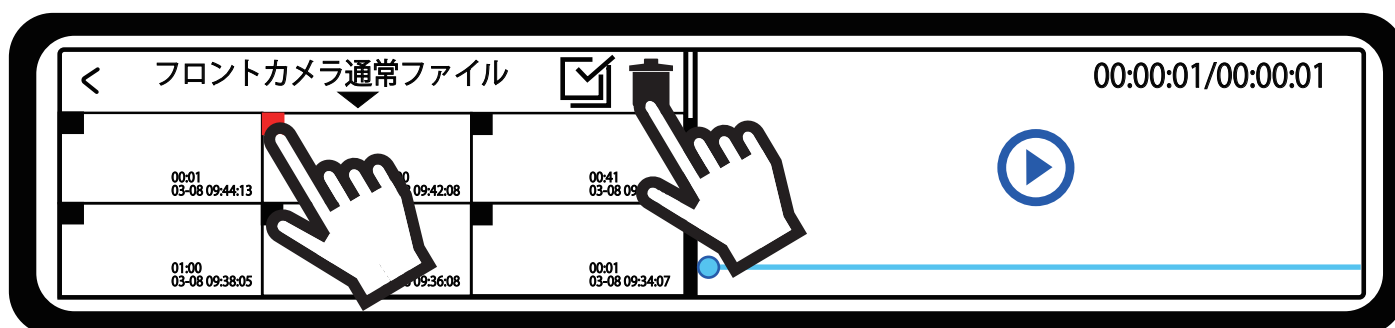


- (5) 録画モニターに戻る際は < をタッチしてください





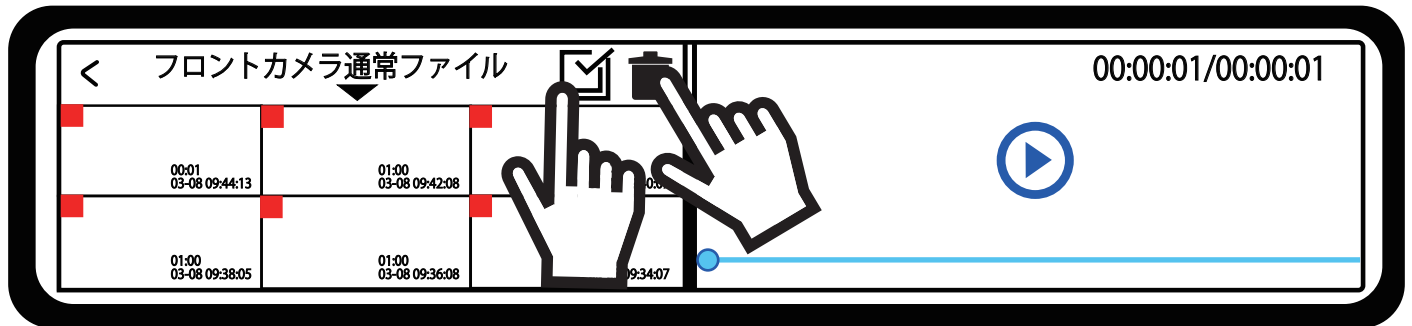
■ ファイルの削除 (例) フロントカメラ常時ファイル

- (1) 個別でファイルの削除をする
- ① 🗑️ ボタンをタッチしてください
 - ② 削除したいファイルを選択してください
 - ③ もう一度、🗑️ ボタンをタッチ



(2) 全ファイルを削除する

- ①  ボタンをタッチしてください
- ② 全てのファイルが選択されます
- ③  ボタンをタッチ



■ PCで録画ファイルを確認

※本製品の使用にはマイクロSDカード（別売）が必要です。

※マイクロSDカードとアダプターの使用方法。

（アダプターはパソコンに挿し込む際に使用します）



パソコン or カードリーダーに差し込み、
データを読み込みます。



PCでの表示例

back_emr
back_norm
back_photo
front_emr
front_norm
front_photo
gpsplayer.exe

撮影したデータをパソコンで見ると、microSDカードを本体から抜き、カードリーダー（別売）や付属のアダプターなどでパソコンに読み込ませます

●マイコンコンピュータの所にSD(D:)（パソコンにより表示が異なります）が表示されますのでクリックします

①ファイル名は下記となります

■front norm：フロントカメラ通常録画

ドライブレコーダー本体が撮影したフロントカメラ動画データです
ファイルは通常録画データです

フォルダのデータがいっぱいになると古いデータから上書きされます

■front emr：フロントカメラ保護ファイル

ドライブレコーダー本体が撮影したフロントカメラ動画データです
ファイルは駐車監視やGセンサー機能が作動し、録画したファイルです
ドライブレコーダー本体で確認する場合、保護ファイルとして保存されています

■font photo：フロントカメラ静止画

フロントカメラの静止画のデータです

■back norm：バックカメラ通常ファイル

ドライブレコーダー本体が撮影したバックカメラ動画データです

ファイルは通常録画データです。フォルダのデータがいっぱいになると古いデータから上書きされます

■back emr：バックカメラ保護ファイル

ドライブレコーダー本体が撮影したバックカメラ動画データです

ファイルは監視カメラモードやGセンサー機能が作動し、録画したファイルです
ドライブレコーダー本体で確認する場合、保護ファイルとして保存されています

■back photo：バックカメラ静止画

バックカメラの静止画のデータです

※注意※

PCのメーカーやバージョンで録画データがきちんと再生できない場合があります。基本的にWindows Media Playerで再生できますが、再生できない場合があります。

※WINDOWS10の場合、ファイルをパソコンで再生できない・再生異常（ハレーション等）などが発生します

※MP4が再生できるソフトをPCのバージョンに合わせてダウンロードしてください。WinX DVD Ripper Platinum、5KPlayer、RealPlayer、PotPlayerなど無料の再生ソフトをダウンロードし再生をお願いいたします

※再生できない場合

①ドライブレコーダーで再生ができるか確認してください

②全ての「ファイルが破損しています」等表示が出た場合は、SDカードからPCのデータを取り込めていない可能性がありますので再接続するか、PCを再起動させてから再度確認をしてください。他のPCでもご確認ください

③一部の「ファイルが破損しています」等表示が出た場合は、再生ソフトがあっっていないかSDカードが破損している場合がございます。

録画中にSDカードを抜いたりすると一部の「ファイルが破損しています」等表示が出ます

④別のマイクロSDカードで録画してみてください

①から③の操作しても再生できない場合、弊社までご連絡をいただきますようお願い申し上げます。

■gpsplayer:GPS プレイヤー【GPS 受信器 (別売) を使用時のみ表示されます】

GPS 受信器をご利用された場合

※GPS の速度表示方法設定を接続されている場合のみ使用可能です

GPS 再生ソフトのインストール (無償)

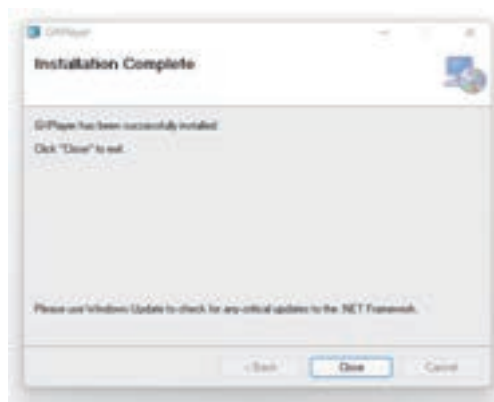
速度と走行軌跡を確認する・撮影されたデータを正しくみるためには、ソフトが必要になります。

マイクロSDカードをパソコンへ接続させるとフォルダーにGPSPLAYERプレイヤーというアプリが表示されます。ダブルクリックした後に自動的にインストールされ、完了後セットアップの画面が表示されます。

Next⇒nest⇒この不明な発行元からのアプリがデバイスに変更を加えることを許可しますか?をはいにしてから、colse をクリックするとインストールは終了します。デスクトップに【GXPlayer】のショートカットアイコンができています。※システムサポート net4.5 以上が必要です。

確認されるとき、録画データをフォルダーマークをクリックすると確認したいデータを選択すると再生ボタンで再生してください。

あるいはファイルを再生画面にドラッグアンドドロップすると再生されます。



● よくある質問 ●

1、日付がリセットされてしまう。

● ドライブレコーダー本体がきちんと充電出来ていません

シガー電源がきちんと差し込まれ赤いランプが点灯しているかを確認してください

● 駐車監視モードや G センサーをオンにしている場合、ドライブレコーダー本体のバッテリーを消耗している可能性があります

2、エンジンを切ったときすぐに電源がオフになる。

● 本体の充電不足が原因で電源が、すぐに電源がオフになります。本体を充電することで解決ができます。液晶画面をオフにした状態でシガーの電源で本体の充電を行ってください

● シガー電源が故障している可能性があります。シガーソケットの電源ランプが赤く点灯しているかご確認ください

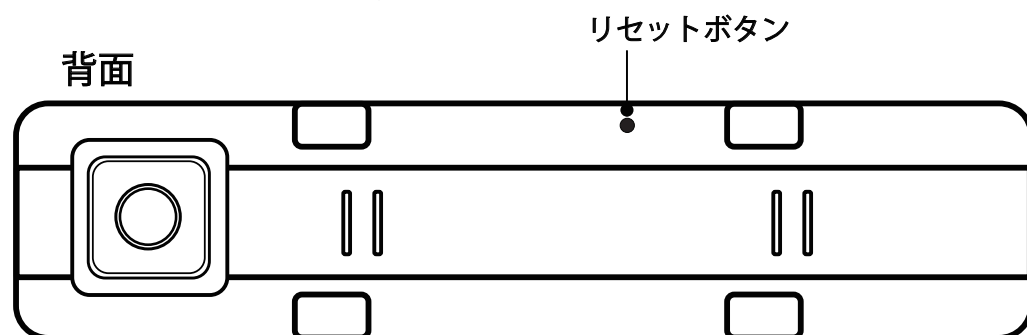
3、製品が稼働しない、電源がつかない、画面が真っ黒になり反応しない

● シガー電源の故障やバッテリーの電圧不足あるいはシステムのエラーが原因だと考えられます

A, シガーソケットの接続を差しなおします

B, 本体の上にあるリセットボタンを2回押してください。1回目は5秒から10秒ほど長押しをしてください。2回目は短く押してください。その後、ドライブレコーダーを再起動させ、SDカードをフォーマットしてください

※フォーマット P15 参照ください



4、再生時に音がでない

● 動画音声切替がオフになっている可能性があります。オンにしてください

5、エンジンを入れたときすぐに電源がオフになる。

- SDカードを抜いていただきSDカードがない状態でドライブレコーダーの電源を入れます。正常に映る場合はSDカードの不良の可能性があります
- シガーソケット電源が故障していないか確認してください

6、記録した静止画が表示されないあるいは壊れている

- SDカードの読み取り速度が遅い可能性があります。CLASS10のマイクロSDカードをご利用ください
- SDカードが破損した可能性があります。新しいカードに交換してください

7、上書き保存を設定しているのに上書き保存されていない

- 保護されている（ロックがかかっている）ファイルがいっぱいになっているため不要な保護ファイルを削除してください。あるいはSDカードをフォーマットしてください

8、本品を使用すると従来使用しているカーナビのテレビ（地デジ）が視聴出来たのにワンセグしか視聴出来なくなりました（ラジオの電波が悪くなるなど）

- ◎本製品は作動時のノイズの影響により車内の各電子機器が誤作動を起こすことがあります。対処方法として以下の方法をお試しください
 - ・受信アンテナの向きまたは場所をかえます
 - ・当製品と受信機の距離を離してください
（40センチ以上）距離を離すことで干渉する場所を特定してみます
（例）シガー電源・配線コード・本体等
 - ・ノイズをカットするフェライトコア・電磁波ノイズ防止シートの使用をおすすめします（当社では販売はしておりません）家電量販店・ネットなどでの購入をお願い致します
- 尚、対策を講じても確実にノイズを防止できるものではありません
- ※車両によっては、同条件でもノイズの影響をうけないことがあります

9、SDカードを挿入したのにSDカードを挿入してくださいと表示される

- マイクロSDカードを差し直した場合は反応するまで数秒ほど時間かかることがあります。数秒ほどたっても反応しない場合は一度SDカードをフォーマットしてみてください。フォーマットをしても改善されない場合、他のSDカードを使用してください

10、SDカードが録画したりしなかったりします

- SDカードが壊れている可能性があります別のSDカードをお試しください

11、度々フォーマットの警告がでる

フォーマット・SDカード容量不足のような表示が出ました

フォーマットを行ってください。(フォーマットP15参照)

フォーマットをおこなうことによってSDカードのデータが削除されます

- Gセンサー・駐車監視・ロックボタンを押す等の設定は上書きされない
ロック付きのファイルとして保存されるので設定を見直してください

12、エンジンをかけると電源が入りますが、すぐに電源がおちてしまいます

- SDカードが壊れた可能性があります⇒別のSDカードにてお試しください
- DCアダプターの接続がゆるい可能性があります

13、DCアダプターを改造してバッテリーに直接つないでもいいですか

- DCアダプターを加工しますと正常作動しません。必ず付属のシガーソケットをご使用ください。加工、改造してしまうといかなる場合も保証対象外となります

14、駐車中の監視について

- 振動により長時間の駐車時に駐車監視モードを使用する場合は、本機内蔵電池だけで対応するよりも別途携帯バッテリー等で電池の補充をされておくことをオススメいたします。内蔵バッテリーの容量は満充電の場合約30回作動いたしますが、長期間駐車監視される場合は、別売りの常時電源で接続してください

15、バックカメラが映らなくなった。

●接続点2点をご確認ください。

①本体差し込み口 AV-IN

②バックカメラ配線とバックカメラ本体のコネクター部分

●給電不足の場合、バックカメラが表示されないことがあります
付属のDCアダプターで給電しているか確認してください

16、バックカメラは防水ですか

●完全防水仕様ではないため浸水や内部に水が入ったりすると破損の原因になります。

17、バックカメラ配線の延長ケーブル販売はありますか

●バックカメラ配線延長ケーブルの販売はございません

18、バックカメラしか映っていないあるいは前のレンズが映っていない

●ストリーミングメディアをオンに設定している場合、自動時、バックカメラの映像しか表示しません。タッチパネルを右から左へスライドさせ、バックカメラ⇒前後撮影画面⇒フロントカメラを切り替えます
起動時、前後撮影画面にしたい場合、ストリーミングメディアをオフに設定してください

19、バックカメラ配線の延長ケーブル販売はありますか

●設定内のバックカメラ鏡像の項目を設定し直してください

20、再生時、前後のファイル数が異なります

●最初はバックカメラを設置していたが途中からバックカメラを取りはずした場合、バックカメラのファイルは残っていますので一度SDカードをフォーマットしてからご利用ください

●各自の保存するフォルダの容量が違うので、録画の画素数や作動内容によって録画容量が異なるため、ファイル数が違うことがあります

2 1、走行中画面を消したい。

- スクリーンセーバーをオフ以外に設定してください。設定した時間が経過すると自動的に画面が消えます
- 手動で電源ボタンを軽く押すと画面が消えます

2 2、満充電にならない・充電されない

- 内蔵電池は容量が少なく日時等の設定を保持するためのものです
また、商品が新品時は、充電能力が十分に発揮されていません
数回放充電を繰り返しますと少しずつ改善されます
本体充電ランプについても充電ランプが消灯しても満充電されていない特徴がございます

2 3、メモリーカードの相性について

- 本製品とのマイクロSDカードの相性による動作の不具合につきましては保証しかねます（オススメ：サンディスク正規品）
適合容量 8GB～32GB スピードクラス10（メーカー品を推奨します）
ドライブレコーダーの撮影用動画データ容量は非常に大きいために、正しくデータの読み書きが行われてない可能性があります。正しく録画撮影を行うためSDカードは高速読み書きできる「CLASS10」のものをお使いください。カード表面に「クラス」が記載されていますのでご確認ください

2 4、動画再生で映像が飛ぶ、滑らかな動画再生ができない

- ①マイクロSDカードのスピードクラスが足りていない場合に起きる場合があります。動画の解像度の設定を下げるか、スピードクラスの速いマイクロSDカードと交換してください
- ②パソコンでの再生時にはパソコンの環境や仕様ソフトにより正しく再生されない場合があります。再生ソフトはメディアプレーヤーを推薦しております
- ③パソコンで再生時、ファイルが破損している場合は、ドライブレコーダーで同じファイルが再生できるか確認ください。再生できた場合は、パソコンでのインストールが正しく行われていない可能性があります

25、使用中に画像がフリーズした真っ白になる

- 画像が真っ白になった、フリーズして操作できなくなった場合は、電源を入れ直すか、本体背面の「リセットボタン」を押してください。クリップの先や針先で押してください。数回行っていただきますと改善する場合がございます

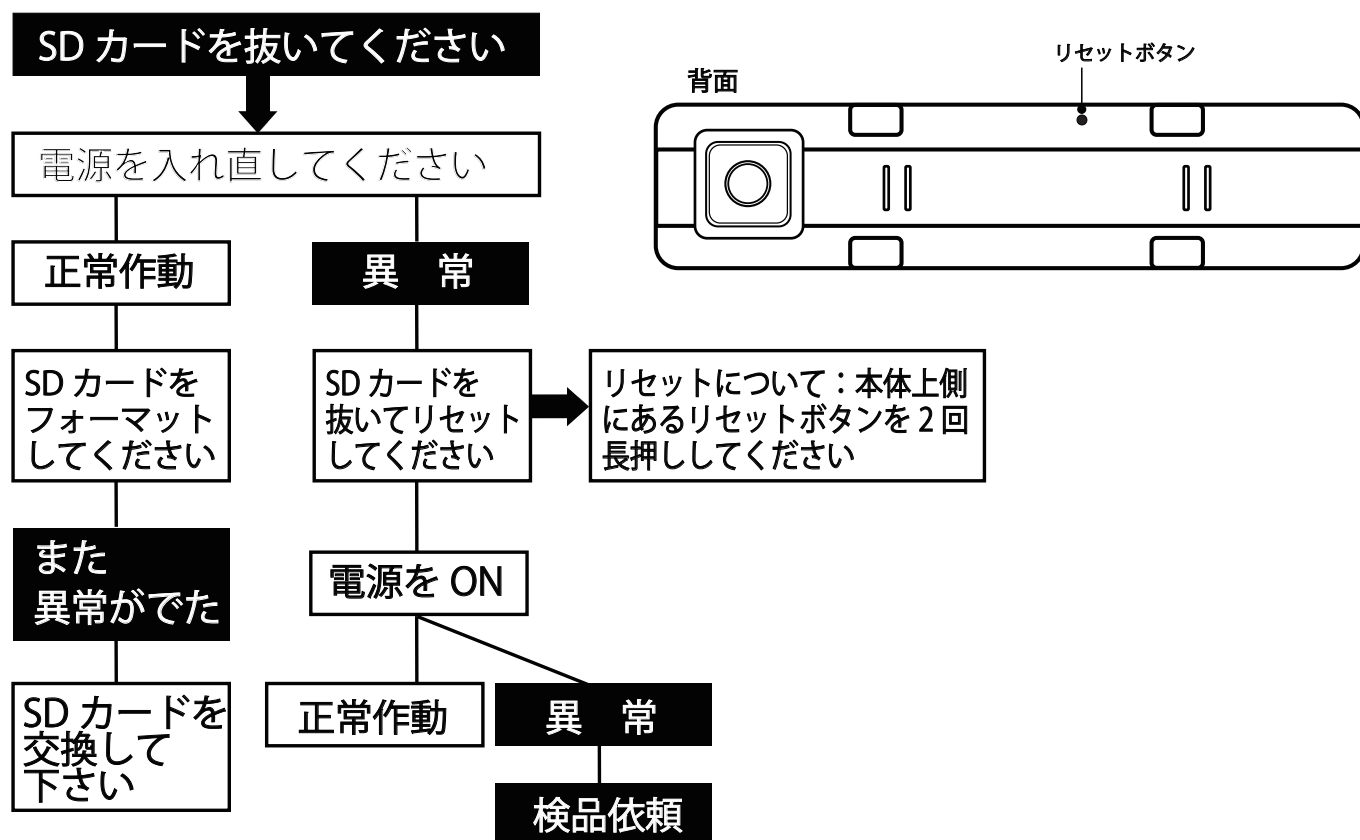
26、SDカードのフォーマットはなんですか

- SDカードを初期化します（最初の状態に戻すこと。またはすぐに使える状態にすること）

マイクロSDカードの録画を正常に維持するには定期的にフォーマットすることをお勧めいたします

27、本体が正常に作動しない（簡易確認表）

SDカードの不具合かドライブレコーダーの不具合かを確認してください



検品に関するご案内

お電話にて必ずご連絡の上、検品依頼をお願いいたします

※お電話にてご連絡のない検品依頼に関しましては検品をお受けできない場合がございます

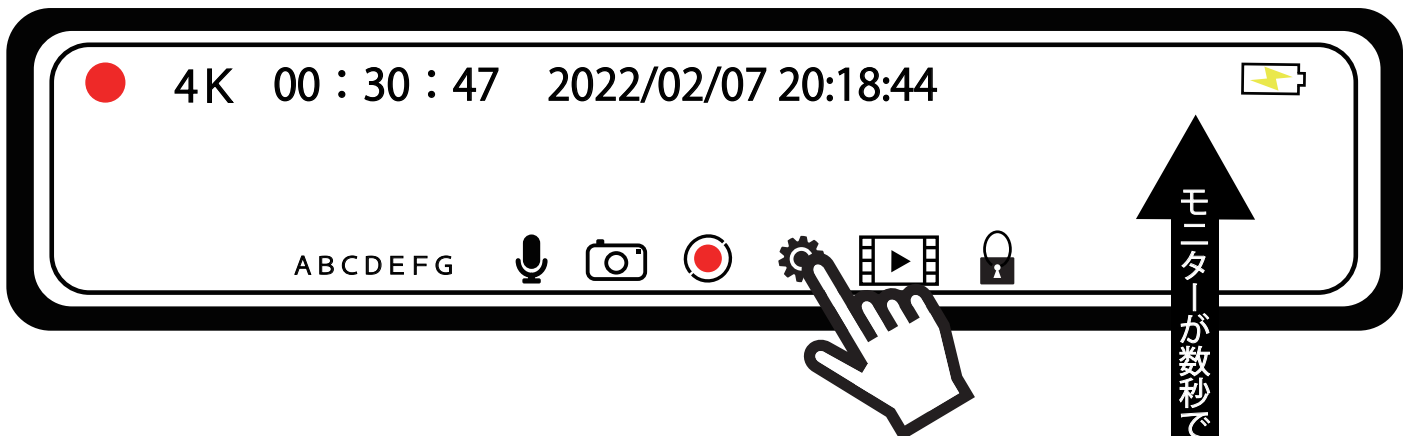
商品到着から14日間は初期不良の対象となっております。

14日を超えますと検品に掛かる往復送料はお客様負担となります

28、動画録画画面表示がすぐに切り替わってしまいます

モニターに触れると各設定の操作ができますが、操作を行わなかった場合数秒で通常画面に切り替わります。不具合ではありません

動画録画画面 操作中は動画録画画面のままです



通常画面 操作をしていない時は通常画面です



29、ドライブレコーダーでLED信号が点滅して見える

LED信号は、目に見えないサイクルで点滅を繰り返しており、フレームレートの違いで同調してしまうと点滅もしくは消灯するといった現象が発生するためLED信号が点滅して見えます

30、時計が初期値に戻ってしまう・時間がずれる

- 充電状態にもよりますが、ドライブレコーダーは1～2週間ほどたつと日付がリセットされます。その時は再度、日付を合わせてください。また、ドライブレコーダーの日付は簡易な性能となっております。充電がされていても多少の時間の誤差はございます。ご了承ください。

3 1、動画再生で映像が飛ぶ、滑らかな動画再生ができない

- ①マイクロSDカードのスピードクラスが足りていない場合に起きる場合があります。動画の解像度の設定を下げるか、スピードクラスの速いマイクロSDカードと交換してください
- ②パソコンでの再生時にはパソコンの環境や仕様ソフトにより正しく再生されない場合があります。再生ソフトはメディアプレーヤーを推薦しております
- ③パソコンで再生時、ファイルが破損している場合は、ドライブレコーダーで同じファイルが再生できるか確認ください。再生できた場合は、パソコンでのインストールが正しく行われていない可能性があります

●製品の主な仕様

●ドライブレコーダーサイズ（約）：縦29cm×横7.5cm×奥行2cm

●バックカメラ本体サイズ（約）：3×2.5×2cm（取付け金具は除く）

●重量（約）：386g（本体のみ）

●シガーソケットコード長さ（約）：3.5m

●バックカメラ用コード長さ（約）：5.5m

●バックカメラ配線長さ（約）：0.4m

●モニターサイズ：11.26インチ

●フロントレンズ角度：広角145度

●バックカメラ角度：135度

●画素数：フロントカメラ 4K バックカメラ 200万

●内蔵バッテリー：500mAh

●動画ファイル形式：MP4

●フロント動画：フレーム率 30フレーム/秒

●バックカメラ動画：フレーム率 30フレーム/秒

●生産国：中国製

- 送り状あるいはお買い上げ明細書などご購入日がわかる書類を大切に保管してください
- 保証期間内に人為的でない破損があった場合は、無料で修理致します
- 保証期間が過ぎた場合は、修理費用がかかります。
- 販売店に事前連絡なく商品を返送したり、返送途中で商品が紛失、故障した場合は、保証対象外となります
- 保証の除外事項
 - 1、本製品の説明書に記載されている使用方法及び取扱方法、注意事項に反した使用方法
 - 2、お買い上げ後、運送、落下、損傷などによる不適切な取り扱い
 - 3、お買い上げ後のお客様による分解、修理、改造
 - 4、天災（水災、水害含む）など不測の天変地異などの結果生じた事故、損害
 - 5、消耗品の修理、交換費用
 - 6、本保証書およびご購入証明書類のご呈示がない場合
- 本製品の使用および不具合の発生によって、二次的発生した損害、損失などにつきまして、弊社では一切責任を負いません
- 本製品に装着することにより他の製品、機器に生じた事故。損傷について、弊社では本製品以外について修理費用などは一切保障いたしません
- お客様及び第三者の故意また過失と認められる本製品の故障・不具合の発生につきましては、弊社では一切責任を負いません
- 本保証書は日本国内においてのみ有効です
 - 7、ネットオークション・フリマサイト・リサイクルショップ等から購入の中古品